



**Hello**

**Thanks**

No.1 Just straight.  
まっすぐ行くだけですよ。  
外国人への道案内で使えるフレーズでしたね。2語でシンプルなのでぜひ覚えて下さい!

No.2 To where?  
どこって?  
こちらも道案内で使えるフレーズ!  
目的地を聞き取れなかったときは出番です。

No.3 Need a hand?  
手伝いますか?  
困っている方を見つけた時は、優しく声をかけてみてくださいね。

No.4 No worries.  
ぜんぜんですよ。  
「ありがとう!(Thank you.)」と言われた後、カジュアルに「どういたしまして」と返すにはこのフレーズですよ!

No.5 Just a moment.  
ちょっと待ってください。  
一般的で、カジュアルな表現!この場合の“just”は「ちょっと・ほんの」という意味で使われます。

No.6 Pass me.  
ちょうだい。  
“pass(手渡す)”は日本人の私たちも使うことがありますよね。“Please”を付けるとより丁寧です。

No.7 Take it easy.  
無理しないでね。  
「頑張りすぎず、気楽にね。」といったニュアンスの優しいフレーズですね。

No.8 Good work!  
お疲れ様!  
仕事や農作業が終わった後は、このフレーズでお互いに声をかけ合いましょう!

No.9 No problem.  
問題ないよ。  
No.6のフレーズとは別の表現です。こちらは謝られたときにも使えますよ!

No.10 Anything will do.  
なんでもいいよ。  
日常会話でよく使えるフレーズではないでしょうか。“any”には「なんでも」という意味があります。

# 一言英会話

## 復習編 (No.1~No.20)

See you

No.3 Just walk to the light.  
信号までまっすぐ歩いてください。  
No.1とNo.2のフレーズで登場した“just”と“to”を使ったフレーズでしたね!

No.4 Follow me.  
ついて来て。  
道案内シリーズ第4弾!言葉で伝えることが難しい場合は目的地まで一緒に行くのもGood!!

No.5 Having fun?  
楽しんでる?  
“have(持っている)”と“fun(たのしい・たのみ)”をあわせたフレーズ!

No.6 From 10.  
10時からです。  
午前か午後かがはっきりわかる場合は、“AM(午前)・PM(午後)”が無くてもOKでしたね!

No.7 Let's take a break.  
休憩しよう。  
仕事や農作業の合間に一息つくときは、ぜひこのフレーズで声をかけてくださいね!

No.8 One by one.  
一つずつ。  
単位を表す“by”的フレーズ。“step by step(一歩ずつ)” “little by little(少しづつ)”などセットの単語を変えるだけで多くの表現に!

No.9 Thanks a million.  
本当にありがとう。  
“million(100万)”から、「ありがとうございます(100万)ある=本当にありがとう」と覚えましょう!

No.10 What time?  
何時ですか?  
時間を探ねるときに使える、2語のシンプルなフレーズ!

No.11 What happened?  
どうしたの?  
“happen(起こる)”なので直訳は「何が起きたの?」こちらも気軽に使えそうなフレーズ!

No.12 Shoes off, please.  
靴は脱いでください。  
土足文化の外国人の方は、うっかり家の中で靴を脱ぎ忘れてしまうかも。優しく伝えてくださいね。